

■ 参加者

委員長：中澤信夫 議長：金子純代 事務局：熊谷一樹 加藤文弥
児玉萬平 斉藤威 伊藝徳雄 室橋紅里子 石黒建太郎 村井梨恵 畠山知己 中山遼平
(敬称略)

■ 平成28年度事業計画及び予算提出の報告(中澤)

- ・ 海外キールボートレガッタへの出場チーム選考と代表チーム選考・支援及び強化の環境構築、セーリングパーク構想、キールボートワンデザインクラスの活性化、大学対抗&U25 マッチの開催支援、ユニバーシアドへの代表チーム派遣及び支援を事業計画の骨子として取り組む。
- ・ 予算に学生マッチ運営スタッフ宿泊費、ユニバーシアド参加費等を計上し申請中。

■ 学生&U25 マッチレースの準備状況(伊藝)

- ・ 福岡大学が出場辞退のため、急遽1チーム繰り上げエントリーを認めた。
- ・ マリーナ東海からも渡辺氏を中心に全面的に協力頂いている。
- ・ 観覧艇が例年のグランドバンクスから変更(定員10名)。
- ・ 企業やキールボートオーナーから協賛支援頂いており、目標額が集まりつつある。将来的に協賛を募る機会をどのように設けていくか要検討。ヨットクラブ・団体単位でも協賛をお願いしている。
- ・ 委員会メンバーも大会運営の手伝いに行く予定。(連絡担当・加藤)
- ・ 9月パースで開催されるユニバーシアドに本大会の参加選手から代表チームを派遣する。FISU登録済、国枠エントリーが3/24締切。(連絡担当・中山)
- ・ 福岡、和歌山、伊勢、東海、関東で講習会を実施。関東講習会で事故(ブームパンチ)があり負傷者1名が病院で診察を受けたが、大事には至らなかった。
- ・ この大会の成果として若手キールボートセーラーは着実に増えており、今後もこの大会を継続、開催支援していくことを確認した。

■ ユースマッチレース・ワールドチャンピオンシップ

- ・ 6月ニューカレドニアで開催予定。エリオットを使用し、クルー3-4名。
- ・ JYMAが参加希望者をFBで募集し、現時点で4名が立候補している。
- ・ 日本から1-2チームを派遣できるよう調整中。(伊藝)

■ JSAF 理事選挙について

- ・ 中澤委員長が理事選挙立候補書類を今週提出予定。
- ・ JSAF 理事選の各候補者の所信表明に注目している。(斉藤)

■ その他

- ・ JSAF 会員数の推移を確認。
- ・ ジャパンカップ開催基準の改正について。
- ・ 小網代沖赤白浮標撤去計画の経緯確認。大勢はAISに移行中。(児玉)
- ・ 10月チャイナカップのアナウンス。(連絡担当・中山)
- ・ 全国外洋加盟団体長会議の報告。(中澤、伊藝)

- ・ 前週の小網代レースでライフラインのトラブルにより落水者（4名）が発生したが、無事救助された。
 - ・ オリンピック準備委員会の予算策定チームを中澤委員長が担当する。
-
- 次回委員会の開催日：3月末予定、決定次第 web 公開及びメール配信します。
 - 議事録作成者：中山遼平 議事録署名人：中澤信夫